# ■5つの要素からなる「広告活動の健全な発展」の実現を目指す

- 1. 消費者・生活者に役立つ信頼性の高い情報の提供
- 2. 一般市民を含む関係者の法的権利の保護
- 3. アドバタイザーの社会的責任・倫理意識の向上
- 4. 合理的な広告活動モデルの構築
- 5. 先進的な広告関連情報を国内全域で共有

# 1.人材育成事業

広告活動の発展を担う人材育成を目指し、最新の情報を提供し経験豊富な講師陣による育成講座を提供した。加えて、Webサイトや広告制作など専門知識の習得や広告・宣伝部門のマネジメントをテーマにセミナーを実施した。

2023年度実績 合計:10講座 のべ参加人数: 759社 1,831名

2022 年度実績 合計:9 講座/ のべ参加人数: 660 社 1,715 名

# ■JAAセミナー

#### 【人材育成プロジェクト】

1) 「超」 基礎講座

開催日: 4月24日、10月23日 参加人数: 134社 426名

2) 第32回実践広告塾

開催日:6月19-20日、7月27-28日、9月7-8日、10月5-6日

参加人数 : 23社 40名

3) 「新任広告宣伝課長 勉強会&情報交換会|

開催日: 9月22日 参加人数: 10社 10名

4) 「新任広告宣伝部長 勉強会&情報交換会」

開催日: 10月13日 参加人数: 13社 13名

5) 「日本の広告費の今とこれから」 セミナー

開催日: 4月26日 参加人数: 85社 180名

#### 【クリエイティブ委員会】

6) クリエイティブ塾

2022年度

開催日: 1月13日、2月3日 参加人数: 24社 24名

2023年度

開催日: 7月14日、8月1日、10月6日、11月8日、12月1日、12月8日

参加人数 : 90社 90名

#### 【広告取引委員会】

7) 「広告宣伝担当は押さえたい: 広告制作に関する基礎法規セミナー」

開催日: 9月14日、9月27日、10月11日、10月26日、11月9日

参加人数 : 284社 523人

#### 【人材育成プロジェクト】

8) 「JAAチャレンジアワード 最終審査会」

開催日: 6月7日 「Advertising Week 2023 Asia」にて配信

参加人数 : 35社 400名

9) 「JAAチャレンジアワード 入賞者セミナー」

開催日: 7月14日 参加人数: 45社 98名

# 【デジタルメディア委員会/デジタルマーケティング研究機構】

10) 「デジタル人材育成講座 |

開催日:5月12日、5月19日、5月26日、6月2日

参加人数 : 16社 27名

# 2.調査研究事業

媒体毎の課題、広告効果の把握、ダイバーシティをはじめとした社会課題等に関する包括的な調査研究を 実施し、会員社をはじめとする関係機関・団体との最新情報の共有を促進した。

#### 【テレビ・ラジオメディア委員会】

1) CM素材に関する取り組み(字幕付きCMの普及促進)

字幕付きCM普及推進協議会の幹事団体として、字幕付与作業に対する理解や、取り組むにあたっての意識の向上を図るため、「理解向上と動機づけに向けた情報発信」を主な活動ポイントとして、字幕付きCMのさらなる普及推進を目指した。具体的には字幕付きCM 『字幕付きCM通信』を発行し、普及の状況や字幕付きCMに関する最新トピックを業界全体に発信するとともに、岡山市難聴者協会の依頼に応じて啓発セミナーを開催した。また、委員会としてもセミナー「字幕付きCMを、字幕の効果から考える」を開催しアドバタイザーへの啓発に取り組んだ。

2) テレビスポット取引におけるデータ整備に関する取り組み

コネクテッドテレビの国内外の動向に関して有識者との意見交換などを実施し、将来的な取引のあり方について研究を行った。

3) 有事対応に向けた取り組み

災害等が発生した際に会員社に対して、CM差し替えに関する各社の対応について アンケートを実施し、情報共有を行った。

4) コンテンツ配信に関する取り組み

リアルタイム配信の視聴動向につき、その流量や属性、どのような番組がどのように視聴されたのか、地上波への影響などについて、検証報告会を通じて現状把握に努めた。

#### 【プリントメディア委員会】

# 5) M-VALUEの調査内容検討と雑誌広告活用に向けた取り組み

日本雑誌協会、日本雑誌広告協会による、雑誌由来のWebコンテンツ=「出版社Webメディア」とそれ以外のバーティカルメディアやニュースポータルなどの「一般Webメディア」の差異を数値化し効果検証する「M-VALUE DIGITAL 間査への協力を行い、調査結果を共有いただいた。

#### 【プロモーションメディア委員会】

# 6) 屋外広告の媒体価値向上に向けた取り組み

屋外広告の媒体価値の見直しやデータ整備、媒体横断的な効果測定方法などについて、ステークホルダーと意見交換を行った。

#### 【デジタルメディア委員会】

## 7) 「違法コンテンツへの広告出稿抑制に関する合同会議」参加

コンテンツ海外流通促進機構(CODA)・日本広告業協会(JAAA)・日本インタラクティブ広告協会(JIAA)との合同会議に参加し、違法コンテンツへの広告出稿の抑制について調査研究を行うとともに、意見交換を行った。

# 8) デジタル広告市場の健全化に向けた取り組み

一般社団法人デジタル広告品質認証機構(JICDAQ)の認証制度の啓発・普及並びに登録アドバタイザーへの参加促進活動を行った。

## 【ダイバーシティ委員会】

9) ダイバーシティに関する取り組み

アドバタイザーの DEI に関する取り組み事例の研究や意見交換を行うと同時に、UN Women (国連女性機関)のアンステレオタイプアライアンスへの活動協力や、国内外の最新事情の調査研究を行った。

#### 【広告取引委員会】

## 10) 基本契約書モデル案の改定

JAAA と連携し、昨今の法改正に合わせて条文の内容を再検討し、加筆修正を加えた改定案を発表した。

# 【人材育成プロジェクト】

#### 11) JAAミーティングの実施

アドバタイザーの直近の課題を検討し、以下のテーマでミーティングを実施した。

① 「6年で売上7億→300億への成長を導いた "運用型テレビCM" の活用法」 ~ラクスルでのテレビCMに向き合った知見の共有を中心に~

開催日: 1月24日 参加人数: 4社 5名

② 「クリエイティブをドライブする!エージェンシーとの関係性とオリエンテーションのあり方」 ~効果的なオリエンテーションのためにどうすれば良いのか~

開催日: 2月15日 参加人数: 10社 10名

⑤ 「企業が公表しないサイバー攻撃対処録: 鹿島建設の事例」 ~脅迫状を報道され、ホームページやCMの対応をどのようにしたのか~

開催日: 3月29日 参加人数: 10社 10名

④ YouTube認知施策の効果を数値可視化して改善運用したUCCの事例」 ~ブランドキャンペーンでオンライン動画配信をいかに効果的に活用したのか~

開 催 日 : 4月28日 参加人数 : 12社 12名

(5) 「カゴメのファンづくり」 ~永く選ばれるブランドを目指して~ 開催日: 5月30日 参加人数: 13社 13名

(6) 「統合マーケティングのための顧客体験設計ワークショップ」 開催日: 6月28日 参加人数: 6社 6名

√ 「新規参入における市場インパクトへの挑戦とコミュニケーション戦略」

開催日: 7月25日 参加人数: 7社 7名

(3) 「ビジネスコンサル会社のプランナーが見る、ブランディングのあり方」

開催日:8月30日 参加人数:9社 9名

「ユニ・チャームのメディアプランニングと効果検証」

開催日: 9月26日 参加人数: 14社 14名

「リテールメディアを取り巻く環境と今後の展望について」 ~マーケティングソリューションの最適化に向けたマクロトレンド考察~

開催日:10月25日 参加人数:6社 6名

(1) 「出光興産によるエネルギー・トランジション期における広報活動について」

開催日: 12月13日 参加人数: 8社 8名

「常識にとらわれない発想で、挑戦し続けるロート製薬のコミュニケーション戦略」

開催日: 12月21日 参加人数: 7社 8名

#### 【コミュニケーション戦略研究プロジェクト】

12)メディア戦略最新事情に関する研究

メディア戦略に関する広告会社の最新の取り組みや調査会社のプランニング後の分析などについて ヒアリングと意見交換を行った。

13) ブランディングに関する研究

国内外の主要なブランドのブランド戦略に関する事例研究や意見交換を行った。

14) BtoB広告に関する研究

特にBtoB企業の広告戦略に関して事例研究や意見交換を行った。

## 【SDGsコミュニケーション研究プロジェクト】

15) 企業コミュニケーションにおけるSDGsの取り組みの研究

各社の取り組み状況や課題等について企業訪問などを交えて情報共有を行った。また、広告に求められる視点やクリエイティブ表現の注意点など、発信の仕方について事例研究を行った。

## 3.表彰事業

広告活動の一層の発展のため、先進的な取り組みや 建設的な貢献事業を担う企業・団体・個人に対して表彰する。

# 1) 第61回JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール

実施概要:生活者視点から評価した優れた広告を表彰するとともに 時代に即したコミュニケーションのあり方を模索することで、 広告の健全な発展に寄与することを目指した広告賞。



消費者が選んだ広告コンクール

【応募期間】8月1日~9月29日(新聞、雑誌広告は9月15日まで)

【対象作品】新聞広告、雑誌広告、テレビ広告、ラジオ広告、デジタル広告、屋外・交通広告

【入賞発表】2024年1月12日 【表 彰 式】2024年2月26日

【応募総数】879件(第60回実績:1,164件)

# 入賞作品 JAA賞グランプリ

#### 新聞広告部門 株式会社北海道新聞社

#### #北海道をコブしたいプロジェクト「昆布新聞」

#### 〈審査員コメント〉

- ・北海道の昆布(本物)に言葉を印刷し新聞を再現する印刷技術がスゴイ!
- ・昆布を広告にしたのが北海道らしく斬新でおもしろい。
- ・奇抜でびっくり。次回に期待。ホタテかな?興味が尽きない。
- ・食べ終わるまでが新聞。ユーモアがあり今までにない着眼点が大胆。



#### 雑誌広告部門 味の素株式会社

#### ハンパ野菜の叫び

#### 〈審査員コメント〉

- ・半端野菜の活用法(フードロス)に共感!
- ・ハンパ野菜の素敵な使い道。
- ・ビジュアルがきれいでとても見やすく分かりやすい。
- ・野菜の叫びが上手く伝わってきてつい見入ってしまう。
- ・表情のある野菜と中の料理方法もよい。



#### 横断歩道の恋?

#### 〈審査員コメント〉

- ・「マナーじゃなくルールです」今回いちばん印象に残りました。
- ・交通ルールを面白い視点で教えてくれている。
- ・ドライバーの意識向上に役立つ大切な CM。
- 全国で放映してほしい。
- ・意外なストーリー展開で印象に残った。





#### ラジオ広告部門 株式会社ニッポン放送

#### ラジオ・チャリティ・ミュージックソン 白杖体験篇

#### 〈審査員コメント〉

- ・このチャリティは知っていた。共感!
- ・音だけの特性が活かされているラジオだからこそ表現できる広告。
- ・視聴覚障害者の目線を疑似体験できる。
- ・「音の出る信号機」を贈る活動を初めて知った。皆に知ってほしい。
- ・CM ではあるんだけど、目を閉じて聞き入ってしまいました。

N:目の不自由な方が使っている白い杖、白杖。 視覚障害のある人達は、

白杖を使ってどのように歩いているのでしょうか? ラジオで少し体験してみましょう。

可能であれば、目を閉じながら聞いてみてください。 それでは、白杖を左右に振りながら歩いてみましょう。

SE: (白杖を左右に叩く)カン、カン、カン、カン・・・

N:この音は、白杖で地面を確認する音。 路面の状態や段差を確認することができます。

SE: (障害物にあたる)…カン、カン、カーン!

#### デジタル広告部門 相鉄ホールディングス株式会社

#### 父と娘の風景 相鉄東急直通記念ムービー

#### 〈審査員コメント〉

- ・父と娘の関係が車両を使って絶妙に表現されているのがステキ。
- ・音楽と映像のバランスが良すぎて泣きそうになった。
- ・時間の経過を上手く表現。
- ・アナログで制作したからこその表現が活かされた温かい CM。
- ・娘をもつ身として心に響く。



#### 屋外•交通広告部門 森永製菓株式会社

#### ひっそり合格祈願

## 〈審査員コメント〉

- ・赤シートの効果をうまく使った受験生への応援メッセージがステキ。
- ・元気が出る!温かみがある!!励まされる!!!
- ・赤シートに着目がとってもユニーク。
- ・広告の受け手自ら広告創りに参加する参加型・体験型が素晴らしい。
- ・企業の取組みがわかりやすく伝わった。



# 入賞作品

# 経済産業大臣賞

#### 株式会社ニッポン放送

ラジオ・チャリティ・ミュージックソン 白杖体験篇

#### 〈審査員コメント〉

同上

N:目の不自由な方が使っている白い杖、白杖。 視覚障害のある人達は、

白杖を使ってどのように歩いているのでしょうか? ラジオで少し体験してみましょう。

可能であれば、目を閉じながら聞いてみてください。 それでは、白杖を左右に振りながら歩いてみましょう。

SE:(白杖を左右に叩く)カン、カン、カン、カン・・・

N:この音は、白杖で地面を確認する音。 路面の状態や段差を確認することができます。

SE: (障害物にあたる)…カン、カン、カーン!

# 2) 第11回 Webグランプリ

実施概要:Webサイトの健全な発展を目指すとともに、Webユーザーの利便性向上に優れた功績を残

した企業および人物を顕彰しその労と成果を表彰する。

【応募期間】2023年4月3日~8月31日 【贈 賞 式】2023年12月7日

# 対象部門 企業グランプリ部門

#### 【コーポレートサイト賞】 「コクヨのヨコク」ブランドサイト (コクヨ株式会社)



## 【企業BtoCサイト賞】

BOTANISTのサステナビリティ| FOR A SUSTAINABLE FUTURE (株式会社 I-ne)



#### 【企業BtoBサイト賞】

まつりと | 日本のまつり探検プロジェクト (キヤノンマーケティングジャパン株式会社)



#### 【プロモーションサイト賞】

Vaundy × Morisawa Fonts [置き手紙] Font Specimen Music Video 特設サイト (株式会社モリサワ)



# 対象部門 Web人部門

【Web人大賞】 山口 有希子氏 (パナソニック コネクト株式会社)

【Web人賞】 長田 新子氏(一般社団法人渋谷未来デザイン)

森永 真弓氏(株式会社博報堂DYメディアパートナーズ)

屋代 陽平氏 (株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント)

山本 秀哉氏 (株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント)

山本 京輔氏(株式会社博報堂)

# 3) 第1回 U35 Creative & Communication Award 2023

実施概要: 若手に挑戦と経験の機会を提供することを目的として、さまざまな 企画の仕事に携わる35歳以下のビジネスパーソンが、コミュニ

ケーション課題を解決するアイデアとクリエイティブを競い、優れたプレゼンテーションを行った人物を顕彰し表彰する。

【応募期間】2023年9月19日~11月21日

【授 賞 式】2023年12月7日

【受賞者】最優秀賞:高井佑輔氏(株式会社パズルディレクター/プロデューサー)

中村 はづき氏 (株式会社パズル ディレクター/デザイナー)

優 秀 賞: 森岡 日菜子氏 (株式会社ADKクリエイティブ・ワン/デザイナー)

太田 亘九氏 (株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ/プランナー)



# 4) 第3回 JAAチャレンジアワード

応募者が主体的に取り組んだ「チャレンジ」から得られた学びや、イノベーションにつながる提言を広く募集し、取り組み事例の規模や成否にとらわれずに、課題や社会課題の解決につながるクリエイティブなアイデアを出した応募者を表彰するアワードで、本年度第3回目の実施となった。最終審査及び審査結果発表の様子は6月にアドバタイジングウィーク・アジアのプログラムの一部として恵比寿



のウエスティンホテル東京で開催し、そ の模様は世界中に配信された。なお、最 終審査結果は以下の通り。

#### 【金 賞】

「変わるべき」は女性ではなく、環境や社会 ~花王ロリエ パーパスコミュニケーションによるブランド強化~ 嶋田 幸蘭氏、松永 沙都子氏 (花王株式会社)





順田 幸蘭氏

松永 沙都子氏

# 【銀賞】

「"NBA Japan Games 2022" 若年層インサイトを捉えた新しいスポンサーシップのかたち 小倉 遵也氏、高野 千春氏 (日産自動車株式会社)







高野 千春氏

#### 【銅 賞】

「ご当地キャラ・流通キャラを活用したマス・SNS 連動型店頭販促 『全国ジュワッと焼き選手権』プロモーション 小長 祐介氏

(キッコーマン食品株式会社)



小長 祐介氏

# Topics of the Year

2023年度のトピックス

# 第1回 U35 Creative & Communication Award 2023



若手に挑戦と経験の機会を提供することを目的として、I.C.E.(一般社団 法人 Interactive Communication Experts) と DMI が共同でクリエイティブアワード『U35 Creative & Communication Award 2023』を実施した。35歳以下のビジネスパーソンが、コミュニケーション課題を解決するアイデアとクリエイティブを競う催しで、第1回は一次審査より選出された5組のファイナリストがおこなった最終審査会のプレゼンテーションから、最優秀賞 1点・優秀賞 1点が決定した。

## 4. 啓発普及事業

広告活動に関する最新情報を関係機関・団体の取り組みとともに共有し、各社の事業活動に反映すべく、幅広い領域の事象についてセミナー等を開催した。

2023年度実績 合計:52講座 のべ参加人数: 4.754社 9.507名

2022年度実績 合計: 33講座/ のべ参加人数: 4,031社7,695名

#### **■JAAセミナー**

#### 【テレビ・ラジオメディア委員会】

1) 「在京テレビ局 戦略説明会 2023年1月」

開催日: 1月12日、13日、17日、18日、25日 参加人数: 327社 596名

2) 「テレビ・ラジオメディアの最新活用事例:日本コカ・コーラ、サントリーホールディングス」

開催日: 3月22日 参加人数: 61社 102名

3) 「第3回リアルタイム配信視聴動向検証報告会」

開催日: 6月21日 参加人数: 52社 84名

4) 「在京テレビ局 戦略説明会 2023年7月」

開催日: 7月6日、11日、12日、14日、20日 参加人数: 343社 573名

5) 「コネクテッドテレビの基礎知識 | ~CTV広告市場は今度どう拡大・成長していくのか~

開催日: 8月4日 参加人数: 81社 155名

6) 「ラジオ・TargetingRadioAD説明会」

開催日: 8月7日 参加人数: 36社 58名

7) 「コネクテッドテレビの海外動向」

開催日: 9月6日 参加人数: 47社 59名

8) 「字幕付きCMを、字幕の効果から考える」

開催日: 9月28日 参加人数: 27社 34名

9) 「コネクテッドテレビ少人数勉強会 (指標と買い方) |

開催日: 10月11日 参加人数: 11社 16名

10) 「コネクテッドテレビ少人数勉強会 (効果測定) |

開催日: 11月8日 参加人数: 10社 15名

#### 【プリントメディア委員会】

11) 「共感を生み、エンゲージメントを高めるための新聞メディア活用」

開催日: 3月13日 参加人数: 160社 300名(J-MONITOR連絡協議会共催)

12) 「M-VALUE DIGITAL報告会」

開催日: 4月19日 参加人数: 9社 10名

13) 「新聞社が起こすイノベーション」

開催日: 5月22日 参加人数: 62社 103名

14) 「脱 『広告』、BP流コンテンツマーケティングへの挑戦 |

開催日: 6月6日 参加人数: 65社 113名

**15)** 「出版社Webメディアはデジタルマーケティングの新たな一手になるのか」 開催日: 7月20日 参加人数: 98社 163名(日本雑誌協会、日本雑誌広告協会共催)

16)「新聞広告から始まるSDGsコミュニケーション」 ~企業の想いと成果を伝える効果的な方法とは~

開催日: 11月21日 参加人数: 145社 386名(日本新聞協会共催)

# 【プロモーションメディア委員会】

17)「アジアを代表するグローカルシティへ 東急歌舞伎町タワー見学会|

開催日:3月9日 参加人数:7社 7名

18) 「やっぱりOOHは面白い ~Netflixから見る会話を生むOOH活用のヒント~」

開催日: 10月3日 参加人数: 35社 49名

19) 「上を向いて歩こう ~リアルの価値を再構築する、古くて新しいOOH広告の世界~」

開催日: 12月6日 参加人数: 44社 92名

# 【広告取引委員会】

20) 「ステルスマーケティングに関するフォローアップセミナー」

開催日: 1月27日 参加人数: 46社 118名

21) 「ステルスマーケティングに関するフォローアップセミナー (最終) |

開催日: 7月5日 参加人数: 62社 119名

22) 広告法務セミナーI 「2022年度JARO広告審査の概況と事例」

開催日:7月12日参加人数:480社 2,126名(広告関係8団体共催)

23) 広告法務セミナーII 「景品表示法の考え方と最近の運用状況について」

開催日:8月4日 参加人数:310社 491名(広告関係8団体共催)

#### 【デジタルメディア委員会】

24) 「JICDAQ事業概要及び登録アドバタイザーに関する説明会」

開催日: 1月17日、7月6日 参加人数: 40社 50名

25) 「デジタル広告の課題 広告主が知るべきこと、取り組むべきこと」

開催日: 4月24日 参加人数: 133社 280名

26) 「デジタルメディアの最新潮流」 ~ Originator Profile&オープンインターネット~

開催日: 11月10日 参加人数: 62社 88名

#### 【ダイバーシティ委員会】

27) 「商品価値のその先、社会的意義の共感づくり

~POLA BA 『AGEBILITY』 メッセージの確立まで~ I

開催日: 8月2日 参加人数: 19社 22名

#### 【クリエイティブ委員会】

28) 「ADFEST受賞作品報告 その傾向と日本の向き合い方」

開催日: 5月30日 参加人数: 34社 58名

29) 「2023カンヌライオンズ振り返りから見る日本の広告業界の向き合い方」

開催日: 10月2日 参加人数: 73社 171名

30) 「いまそこにある、広告ビジネスの脱炭素化について考える」

開催日: 11月29日 参加人数: 45社 69名

#### 【JAA広告賞プロジェクト】

31) 「JAA広告賞 記念講演会」

開催日: 2月27日 参加人数: 162社 252名

32) 「JAA広告賞 Winner's Session」

開催日: 6月6日、7日 参加人数: 102社 128名

#### 【コミュニケーション戦略研究プロジェクト】

33) 「混迷のメディアプラン ~あなたの今を整理するヒントをお伝えします~|

開催日: 5月11日 参加人数: 80社 173名

34) 「ヤクルト本社 『左脳から、右脳、そして社会へ。』

~戦略から、制作、検証まで。アドバタイザーがちゃんとリードする~|

開催日:6月14日 参加人数:22社 27名

35) [KUBOTAのブランドコミュニケーション]

開催日: 7月13日 参加人数: 20社 56名

36) 「第1回BtoB情報交換会 (日本ガイシ)」

開催日: 8月29日 参加人数: 15社 21名

37) 「第2回BtoB情報交換会 (パナソニック コネクト)」

開催日: 12月19日 参加人数: 17社 21名

#### 【SDGsコミュニケーション研究プロジェクト】

38) 「SDGs広告に必要な視点と消費者の心をつかむ伝え方 ~企業のSDGs広告に求められる視点とクリエイティブの重要な要素とは?~」

開催日: 6月12日 参加人数: 79社 103名

39) 「各社の取り組み事例報告会」

開催日: 12月18日 参加人数: 5社 6名

#### 【デジタルマーケティング研究機構】

40) Webグランプリフォーラム

開催日: 2月28日 参加人数: 154社 224名

41) 月例セミナー [Web3の可能性とその先: web4から逆算する未来のマインド]

開催日: 4月25日 参加人数: 39社 45名

42) 月例セミナー 「抖音 (中国本土) 最前線 バイトダンストラフィック責任者が語る 抖音EC最前線」

開催日: 4月26日 参加人数: 48社 65名

43) 月例セミナー「AIなど最先端テクノロジー(ChatGPTなど含む)の革新的進化のなかでマーケティングはどのように変わるのか。マーケターに求められる進化とは?

開催日: 5月23日 参加人数: 137社 227名

44) 月例セミナー「シャープが挑むAloTの挑戦」

開催日: 6月28日 参加人数: 35社 45名

45) 第3回DMIフォーラム 「NEXT Actions I

開催日: 7月25日 参加人数: 131社 253名

46) DMI Webアクセシビリティセミナー

~改正障害者差別解消法の2024年4月1日施行にあたり、企業は何をすべきか~

開催日: 8月4日 参加人数: 115社 174名

47) 月例セミナー 「施行直前 「ステルスマーケティング規制」 当たり前のことを当たり前に」

開催日: 9月13日 参加人数: 191社 360名

48) 月例セミナー 「より良いアウトプットが生まれるための" オリエン" について考える」

開催日: 9月26日 参加人数: 137社 257名

49) U35 Creative & Communication Award開催記念セミナー

「広告主と制作会社の若手が語るクリエイティブ制作の現場」

開催日: 10月20日 参加人数: 53社 68名

50) 月例セミナー「ウェブ担当者として知っておきたい基礎知識2023」

開催日: 10月24日 参加人数: 90社 121名

51) 月例セミナー 「社員をインフルエンサーに!

~従業員の「個性」を活かすソーシャルメディア戦略~」

開催日: 11月28日 参加人数: 73社 119名

#### 【その他】

52)「Twitter(X)報告会」

開催日: 7月26日 参加人数: 125社 255名

# 5.相談助言事業

生活者とのコミュニケーション改善のため、会員社と課題を共有するとともに下記の事項に的確な助言対応を実施した。

## 6.他団体への支援連携事業

アドバタイザーを会員として構成する団体として、広告活動の健全な発展を目指すための政策提言を幅広く発信し、加えて、技術革新とともに変貌する課題とビジネスモデルの成果を幅広いステークホルダーと享受すべく、多様な連携事業を推進した。

- 1)日本広告業協会(JAAA)、日本インタラクティブ広告協会(JIAA)などと連携による、アドベリフィケーションのための組織一般社団法人デジタル広告品質認証機構(JICDAQ)の運営サポート及び普及啓発活動
- 2) CODA (コンテンツ海外流通促進機構)、JAAA、JIAAなどと連携し、「著作権侵害に関する要警戒リスト(サイト、アプリ)」の共有により違法コンテンツへの広告出稿を抑制
- 3)日本民間放送連盟、JAAAと連携し、字幕付きCMの普及推進
- 4) JAAAと連携し、広告取引の基本契約書モデルを改定
- 5) UN Women (国連女性機関) と連携した 「アンステレオタイプ・アライアンス日本支部」 創設メンバーとして広告表現のジェンダー視点でのダイバーシティを研究
- 6)日本広告学会を支援

#### 第54回全国大会

日 時:11月17~19日/場 所:関東学院大学/開催主題:「今こそ広告の「ちから」を問いなおす!」

#### Topics of the Year

#### 2023年度のトピックス

# コンプライアンス遵守の徹底及び人権尊重に関するリリースを発信

昨今、広告関係業界において生活者の広告業界全体に対する信頼を著しく低下させるような事象が発生している事を受け、広告コミュニケーション領域におけるコンプライアンス遵守の徹底(6/12)人権尊重(10/2)に関するリリースを発信した。業界の健全な発展のために、生活者の信頼を損なうようなことのないよう、アドバタイザーのみならず、関係者全体に対して改めて注意喚起を行った。

# 7.広報事業

協会の活動状況や研究成果を広く告知するため、Web サイト (https://www.jaa.or.jp, https://dmi.jaa.or.jp) を積極活用するとともに機関誌『月刊 JAA』を発行し、会員社のみならず幅広く関係団体、さらには生活者との情報共有を推進するために広報活動を実施した。

# ■ 事業報告の附属明細書

重要な事項は、事業報告に記載した。